

岡崎民報

13. 3. 17
No. 1141

岡崎市広幡町一の
一
Tel 23の3337
Fax 21の0712
日本共産党岡崎市委員会

3・10 復興支援! さよなら原発 in 岡崎 被災地に思いをばせ! 原発をなくそう! 思い新たに

3月10日、全国270カ所で、愛知県では26カ所、「原発ゼロへ」と集会やデモが行われました。

岡崎市では午後1時半から竈田公園で「復興支援! さよなら原発 in 岡崎」(革新岡崎の会主催)が開かれました。

9条の会コーラスによる「花は咲く」「一本の鉛筆」の歌声で始まりました。会場では、被災地で作られた「ドレスエプロ



ン」や醤油などの販売が行われました。また、花屋さんからの差し入れのお花が振る舞われ会場が華やきました。

リレートークで さまざまなお思い

リレートークでは、竈田公園の入り口でキャンドルナイトを

子どもたちが楽しみにしていた

自動車文庫あおい号 廃止!

あおい号(自動車文庫)は昭和50年から開始され、市内のすべての公立小学校47校と、県立岡崎養護学校、団地6カ所(香山の里、滝団地、百々公園、北斗台団地、美合平地荘、本宿グリーンランド)の計54カ所を月に一回、2台のバスで巡回してきました。

今回、自動車文庫の業務委託が今年度末を持って終了することから、見直しを検討されてき

準備していた親子が「ぜひ、キャンドルにメッセージを書きに来てください」と訴えました。また、福島の子どもたちを岡崎に招く事業を進めているおおかさんたちが、「おいでんプロジェクト」と事業の紹介と、募金の



ましたが、3月末を持って終了することとなりました。

子ども達は、「図書館にない新しい本が読める」と月に一回あおい号が来ることを楽しみにし、図書係の子どもの大切な仕事でした。年間約20万冊が貸し出されています。(中央図書館の貸し出し冊数の7%)

地域の方からも「図書館は遠くて行けないから、楽しみにしていたのに、読書の楽しみがな

訴えを行いました。

昨年の集会で集まったカンパ10万円あまりを送った黒田さん(被災地で津波の到達点に桜を植えるグループ)からお礼の手紙と共に、被災地の現状を伝える手紙が届き、復興の進まない現状が語られました。

途中、冷たい風が吹き、雨が降り出したため、パレードは中止となりましたが、ラップのり



くなってしまう」などの声が聞かれます。

今後、それにかわって2ヶ月に一回、数十冊の本を、小学校と養護学校に配本・回収する業務に切り替えます。

あおい号が来ると、バーコードリーダーを使って、どのクラスにどの本が配本されている

ズムで「原発反対」「再稼働反対」と声を上げ、「原発がなくなるまでがんばろう」と誓い合いました。

怒りの消費税宣伝

4月1日(月)

11時

殿橋



か分かり、教員には負担はありませんでした。

今後配本の仕方は現場と検討していきますが、図書をどこにおくのか、貸し出しの管理を誰がするのか、返本されていないものを誰が管理するのか、などの問題が残ります。

また、図書館側から送りつけられるものよりも、子ども達が沢山の本の中から、「自分で見て選ぶ」力をつけるのも教育の一環です。

廃止をせずに、車を更新して(一台1400万円)継続するべきです。愛知県では、田原市、名古屋市、岡崎市の3市で行われています。

岡崎市24年度補正予算について 日本共産党市議団の討論から

3月11日、岡崎市議会本会議において、平成24年度補正予算の審議が行われ可決されました。そのうちのいくつかをご紹介します。

職員退職金

400万円削減

職員の退職金が、今年度末は140万円、平成27年度には400万円引き下がります。退職後の重要な生活資金となっており、民間との引き下げ合戦にさらに拍車をかけ、大企業・財界がねらってきた労働者全体の生涯賃金引き下げを進めるものです。(日本共産党は反対)

国の経済対策で 43億円の公共事業

国の緊急経済対策(総額10兆3千億円)の補正をうけた、岡崎市の補正予算です。岡崎市での緊急経済対策による事業は28事業、総事業費43億23627万円(うち国庫補助金約17億円)です。

その事業の全てが、土木・建築事業ですが、地元業者が行える工事であることから一定のお金が岡崎市で循環しますが、働く人たちに景気回復の実感はないものと考えます。

寝たきり介護見舞金縮小

当初予算560名分が460名の実績となつています。本人非課税等の支給条件を改悪したため、2割近い高齢者が切り捨てられました。党市議団は、「西三河各市が行っているように介護をしている家族に対して見舞金を支給する制度に改めるべき」と求め反対しました。

ちのひとつです。

1700名を超える施設入所待機者からすればわずかな施設ではあります。計画通りに建設してください。

バス路線確保 対策費補助金

24年度より増額が見込まれます。

この間、まちバスが日祝日13本の減便、美合線・坂戸線・北野榊塚線など路線が延伸されましたが便数が減っています。

利用者が減り、本数が減りという悪循環の中では補助金の増額を止める手だてがないまま、バス路線は縮小していきます。

特別養護老人ホーム 24年度は建設の応募なし

24年度、中央支所管内で募集をかけましたが、応募はゼロで今年度は建設見送りです。平成23年〜25年の3年間で、29床の地域密着型小規模多機能施設を5施設建設する計画のうち

党県暮らし環境部長 もとむら伸子 TPP参加は 許さない



2月24日の各新聞の一面に「TPP交渉参加へ」という文字を見て愕然としました。22日の日米首脳会談を受け、安倍首相は近く、TPP交渉への日本の参加を表明するというのです。

自民党は総選挙の時に6つの項目を公約として掲げました。

- ① 政府が「聖域なき関税撤廃」を前提とする限り交渉参加に反対する
- ② 自由貿易の理念に反する自動車等の工業製品の数値目標は受け入れない
- ③ 国民皆保険制度を守る
- ④ 食の安全安心の基準を守る
- ⑤ 国の主権を損なうようなISD条項は合意しない
- ⑥ 政府調達・金融サービス等は、我が国の特性をふまえる。

愛知県内で当選した自民党議員も、多数がTPP反対を公約していました。それを信じて投票した人も少なくないでしょう。



TPP交渉参加に反対する幅広いみなさんと力を合わせた大闘争が必要で

そして、参議院選挙でTPP参加を絶対に許さない日本共産党を大きくする決意です。

当選議員のTPPへの賛否

岡崎市日本共産党後援会主催

あ花見

4月7日(日)

午前11時～

参加費 1000円

(弁当不要の場合は300円)

場所:伊賀川坂谷橋

お城の西下

(雨天の場合は、板屋稲荷神社)

ご予約: 23-3337まで

昼食が必要な方は、ご連絡ください

総合交通政策にもとづいて来年度は矢作地域で説明会を開催する、と回答がありました。